1977 年有珠山噴火 30 年周年記念事業

－北海道洞爺湖サミット開催決定記念事業－

有珠山は 20 世紀４回噴火し、本年は 1977 年噴火から 30 年を迎える。この活動は、２年におよぶ噴火と４年にわたる地震活動（地殻変動）により建物や道路、社会インフラ等に甚大な被害をもたらした。

2000 年噴火から７年が経過し、復旧復興事業や地域資源を活かしたエコミュージアム（自然博物館）づくりが関係機関の連携のもとで推進されているなか、洞爺湖周辺において 2008 年主要国首脳会議の開催が決定された。

火山との共生、共生するまちづくりの歴史は「有珠山周辺の固有の地域文化」である。

1977 年噴火後 30 年のまちづくりを振り返り、自然との共生、環境、減災・人づくり等を広く議論し、火山と共生する地域文化を伝承し、広く情報発信すること等を目的に次の事業を実施する。

Ⅰ　1977 年有珠山噴火 30 周年記念フォーラム
「1977 年噴火後 30 年のまちづくりと次の噴火に備える」

日　時　平成１９年８月７日（火）18:00～21:00
会　場　壮瞥町公民館（〒052-0101　壮瞥町字滝之町 245 番地）

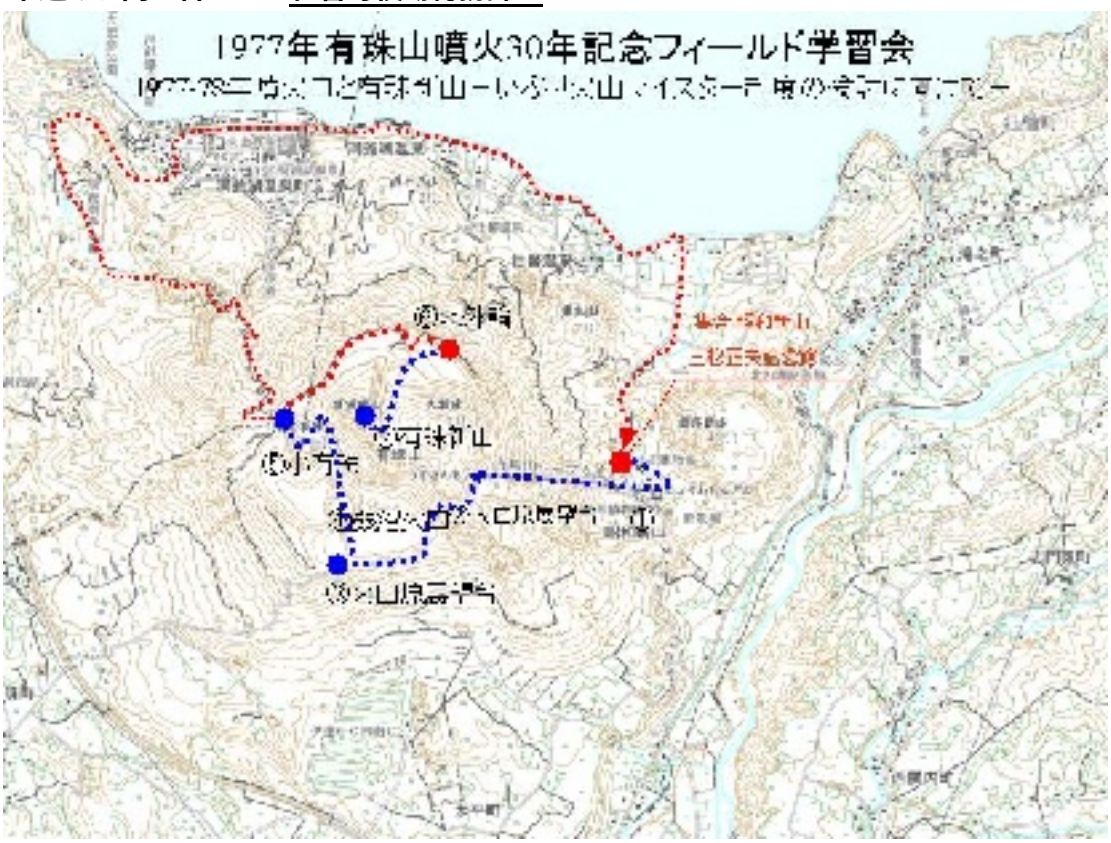
- ◆ 冒頭プレゼン　北海道大学名誉教授　岡田弘氏
- ◆ 特別講演　「有珠山　－噴火の歴史とまちづくりのこれまで・今後－」
  北海道大学名誉教授　勝井義雄氏
- ◆ 記念講演　「活火山と共存する街づくり」
  砂防地すべり技術センター 理事長 池谷浩 氏
- ◆ パネルディスカッション「次の噴火に備えた地域づくり」
  コーディネータ　防災情報機構　会長　伊藤和明氏
  パネリスト　北海道大学有珠火山観測所長 大島弘光氏
  室蘭地方気象台次長　佐藤徹氏
  有珠火山防災会議協議会　伊達市主幹 阿部正義氏
  三松正夫記念館長　三松三朗氏

入場無料！！　多数の方の参加をお願いします。

会場内ではパネル展示も予定しております。
パネル展示　テーマ：1977 年噴火と地域の 30 年を学ぶ
（10～15 枚程度のパネル展示）

主　催　有珠火山防災会議協議会　３０周年事業実行委員会
詳細問い合わせ　壮瞥町役場総務課　TEL 0142-66-2121 FAX 66-7001

Ⅱ　フィールド学習会　1977-78 年噴火口と小有珠、有珠新山登山
－いぶり火山マイスター制度の検討に向けて－

日　時　平成１９年８月８日（水）9:00～16:00
主　催　有珠火山防災会議協議会　共　催　北海道胆振支庁
　　サポート　そうべつエコ友の会
案　内　専門家　北海道大学名誉教授　岡田弘氏
　　北海道大学名誉教授　宇井忠英氏
対　象　原則、有珠山周辺（１市３町）居住者（小学生は保護者同伴）３０名。先着順
参加料　無料
コース（行程案、天候等により一部変更有り）スローペースで行動
　　難易度Ｃ　体力Ｃ　気力Ａ　行動距離　７km　外輪山部分標高差 250m
　９：００　昭和新山　①三松正夫記念館集合
　９：１５　有珠山ロープウェイ
１０：００　②火口原展望台～南外輪～③火口原展望台
１１：００　④銀沼火口・I 火口～⑤小有珠～西外輪～（バス移動）
１２：００　⑥北外輪（第 4 火口）～⑦有珠新山
１４：００　有珠新山下山開始　１５：００　⑥北外輪～（バス移動）で下山
１６：００頃　昭和新山着　解散

装　備　登山可能な靴、軍手、飲料、弁当（必須）、カメラ、メモ、ヘルメット（主催者でも用意）
備　考　小雨決行。荒天等、催行の判断は前日 15:00 に行います。
申込み、問い合わせ　壮瞥町役場総務課へ　TEL 0142-66-2121 FAX 66-7001